

令和5年度湧別町保健医療福祉協議会

第1回保健・医療部会

会議録

日時 令和6年1月15日（月）13時30分～

場所 湧別町保健福祉センター会議室

(会議次第)

1. 開会
2. 協議会委員へ委嘱状交付
3. 特別委員の選任
4. 部会長・副部会長の選出
5. 部会長挨拶
6. 協議事項
「第2期湧別町健康増進計画」(令和6年度～令和17年度)の策定について
7. 今後のスケジュール
8. 閉会

(出席委員)

平野寿雄委員、久保美恵子委員、深澤一博委員、北村茂委員、城岡克利委員、中原秋美委員 計6名

(欠席委員)

刈谷一郎委員、森義文委員、桂敦史委員 計3名

(事務局)

町健康こども課長 大塚幸夫、健康相談グループ主幹 杉森伸一、
健康相談グループ主査 中川涼子、健康相談グループ主任 太田美穂

(傍聴者)

なし

(協議てん末)

(1) 特別委員の選任

桂 敦史 委員

中原 秋美 委員

(2) 部会長・副部会長の選出

部会長 深澤 一博 委員

副部会長 久保 美恵子 委員

(3) 諮問事項

「第2期湧別町健康増進計画」(令和6年度～17年度)の策定について

○議長 深澤部会長

○議案説明 事務局 健康相談グループ 主幹 杉森
議案資料に基づき概要説明

○意見・質疑

深澤部会長)

計画に出ているデータは国保の数値か。出ている数値は社会保険は対象となっていないのか。

事務局)

こちらで把握できるデータということになるので、国保のデータに限定されます。

深澤部会長)

レセプトについても国保のデータか。

事務局)

その通りです。

深澤部会長)

死亡については、国保関係なしに死亡診断書をもとに出された数値か。
また、病名についても死亡に基づいた病名が記載されているのか。

事務局)

その通りです。

深澤部会長)

19ページの評価においても、国保のデータを基にした評価か。

事務局)

がんの分野に関しては全町民のデータについての評価となり、循環器疾患の②高血圧の改善以降は、国保の特定健診を受けた方の数値となります。

深澤部会長)

全町民を対象とした計画とうたっているが、出てきているデータの主たるものは国保のデータ。そうすると対象を対国保で計画をつくっていかうという解釈でよいのか。

社会保険など、会社でやっている健康管理の部分を町が置き換わってやろうとういことか。

事務局)

町がデータを分析ができるものが国保に限られているので、データを収集し、分析することで町全体の計画として考えています。データは対国保と解釈していただいてもよいです。

委員)

では国保率というのは町で何%くらいか。例えば、50%を超えているのであれば、国保データが町のデータとして有効としてもよいか。

事務局)

湧別町の国保加入率は令和4年1月1日現在、34.8%であり、半分まではいっていません。

委員)

これしか見る数字がないので、この計画のベースにしているということですね。

委員)

18ページの民生費について、第1期は14.5億円となっていて、第2期では13.5億円と構成比も減っている。単純に人口減少なのか、医療費等が減ったことで民生費が減ったのか。評価の部分も含めて、こういったことで減ったのではないかというものはあるのか。

事務局)

これについては今現在、即答できるような資料が手元にない状況です。

委員)

22ページの湧別町の標準化死亡比で、食道がん、胆のうがん、すい臓がんなどが高い。健診で発見しにくい部分もあると思うが、これについて何かの取組をするのか、もしくは情報提供など、具体的な取組をしているのか。特に高いすい臓がんについて事前の症状を周知しているのか、情報提供など町で取り組んでいることはあるのか。

事務局)

湧別町のすい臓がんの死亡率が高い状況は以前からあり、町独自の検診として、腹部の超音波検査を以前から実施しています。

すい臓がんは内臓の奥底にあり、一般的な健診では見つけることが難しいがんと言われており、腹部の超音波検査をすることによって、がんはもちろん、なる可能性のあるう胞を見つけたり、経過を見ることができ、肝臓・胆のうも含めてできる取り組みの一つと思っています。

委員)

受診率は低めか？

事務局)

痛みなく検査ができるので、健診を受診している方のほとんどが受けています。すい臓がんについては遺伝も多いため、遺伝のある方をピックアップするなどの対策はできるのではないかという思いもあります。

委員)

死亡率も高く、見つけにくいので、情報発信しながら早期発見できるとよい。

委員)

学校教育の分野かもしれないが、スマホ時代で目の健康に対しては様々な情報が出されているが、健康増進計画の中に入るのか、学校教育の現場なのか。

事務局)

視力に関しては、近視になる子が多いという情報はありますが、健康増進計画については「目」に特化した記載が国の方でもなく、町の健康増進計画の中にも入れていない状況です。学校教育で何かあるのか確認してみます。

委員)

もしかすると、第2期くらいから入れていかなければいけなかったか。

深澤部会長)

他に意見がなかったため、これをもって部会案としてよろしいですか？

委員全員)

異議なし。

(4) 今後のスケジュール

事務局案のとおり

パブリックコメント(2月中)を経て、意見があり協議が必要な場合に、3月に2回

目の部会を開催し最終案を決定。

意見ない場合は、部会は今回にて終了とする。

協議会（全体会）へ部会案を報告することで申し合わせました。

（５）計画の修正

修正点はなし。

（閉会）午後２時５０分